

本試験をふりかえる

法人税法

問題番号	出題された論点	難易度	本人の出来	受験生の出来
第1問	問1			
	青色申告の適用要件	◎		○
	青色申告の承認取り消し	○		△
	青色申告法人のみの適用制度	◎		○
	問2			
	(1) ①外国子会社の要件	◎		◎
	②外国源泉税の取扱い	◎		◎
	③外国子会社配当が一部損金算入の場合	△		△
	(2) ①外国法人税の意義	×		×
	②税額控除の対象とならない外国法人税	○		△
	③税額控除適用後の減額	△		×
	(3) ① i 外国関係会社	○		△
	① ii 特定外国子会社等	○		△
	②外国子会社合算課税が適用される内国法人	○		△
	③適用除外基準	×		×
第2問	問1			
	甲工事	◎		◎
	乙工事	◎		◎
	丙工事	◎		○
	丁工事	◎		◎
	戊工事	◎		○
	問2			
	個別貸倒引当金（繰入超過額）	◎		◎
	一括貸倒引当金（繰入超過額）	×		×
	一括貸倒引当金（繰入超過額認容）	◎		◎
	問3			
	減価償却超過額	◎		○
	特別償却準備金積立（G）	◎		◎
	特別償却準備金取崩不足額（G）	◎		◎
	特別償却準備金積立超過額（H）	◎		◎
	美術品I	△		△
	美術品J	○		△
	美術品K	×		×
	問4			
	決算賞与	◎		◎
	備船料	×		×
	保険料	◎		◎
	権利金	○		△
	交際費等の損金不算入	○		△
	前期仮払交際費	◎		◎
	ゴルフ会員権	△		×
	役員給与	△		×
	同業者団体の特別会費（修繕負担金）	○		△
	棚卸資産	△		×
	原価算入交際費	×		×

難易度の「◎」は出来なければならない部分
「○」は出来てほしい部分
「△」は出来なくても仕方がない部分
「×」は出来なくてもよい部分を示す。

受験生の出来の「◎」はほとんどの受験生が出来ている部分
「○」は3～5割程度の受験生が出来ている部分
「△」は1割程度の受験生が出来ている部分
「×」はほとんど出来ていない部分を示す。